

2.2 「食と健康」に係る先進事例調査結果 海外事例

2.2 「食と健康」に係る先進事例調査結果 海外事例

(1) 海外の事例調査の方法

「食と健康」に関する情報は多種多様であるが、文献と現地調査を組み合わせることで具体的な取組の内容を盛り込み、情報発信する際の訴求力を高め、その後の実践と定着を目指した。また、日本語の文献は限られていることから、国際公用語のひとつである英語の文献を中心に調査を進めた。

具体的には、各社のwebサイト(英語・フランス語)等で得られた情報を基に、民間企業、団体等が実施している取組、それらの取組の中での技術的なツール、食事あるいは食事方法の提案、健康に良い食材などの事例を調査し、項目ごとに整理した。

<基本的な考え方>

海外では、文化圏や職業等によっても「食と健康」の考え方と価値観は異なる。

例えば、食事が人生を豊かにするという観点で重要視されるか、それとも食事以外の他の要素が優先されるかは、人の価値観によって大きく異なるため、愛する家族や友人たちと幸せに食べる喜びを感じながら食事健康を維持していくか、それとも必要な栄養素だけを積極的に摂取し、食事にかかる時間や手間を極力省くかに大きく二極化する。

先進国においては、DNA(表現型・生体検査)から体質、アレルギーなど個人の生体についての基本情報を入手、もしくはその情報を蓄積分析し、それに基づいて個々に合った食事療法、生活習慣、摂取する栄養素、食品などを判断し、採用する傾向が近年一般化している。また先進国では、摂取カロリーが過多にならないような引き算の「食と健康」の方法も一般的になりつつあるが、開発途上国では先人の知恵による「食と健康」が一般的であり、途上国の知恵を先進国が発見し、世に広めるといった傾向もみられる。

調査方法： 各社公式サイトおよびデータベースサービスの検索 (web主体)
“Foodtech in Franch” 調査結果

調査対象： ・ 2020年3月現在、実際に事業活動等が行われている「食と健康」に係る社会的な取組みのうち
日本ではまだ一般化されていないと思われる事例また食品・食材、食事療法など

2.2 「食と健康」に係る先進事例調査結果 海外事例

(2) 分類軸の整理

調査を開始するにあたり、国内調査と比較・分析を行うため、以下の2軸を採用した。

分類軸1 先進性

本事業は新たな時代にふさわしい「食と健康」の取組を収集整理するものである。このため、「新たな時代にふさわしい」を示す先進性を生み出す要素をプレ調査より抽出し、下記の4項目として設定した。

- ① 新たな科学的知見（新しい知見に基づいた商品やサービス）
- ② 新たな技術（これまで出来なかったことを技術で可能としている商品・サービス）
- ③ 新たなサービス（サービス手法としての先進性を持つ取組）
- ④ 新たな価値観

分類軸2 提供する食、主な分析対象

「食と健康」に関わる取組は、さまざまなものが存在する。これらのうち、健康を作用する要素や、企業等が提供する商品・サービスの主な取扱対象の違いなどから、次のような分類方法を設定した。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ① 栄養素（例：ビタミンB） | ② 食材（例：人参） |
| ③ 食品・料理（例：加工食品、ラーメン） | ④ メニュー（例：健康献立、コース） |
| ⑤ 食文化（例：地中海食、食習慣） | ⑥ 生体等（例：血中糖度） |

2.2 「食と健康」に係る先進事例調査結果 海外事例

(3) 調査結果（各事例の概要）

収集した事例は下記の25事例である。それぞれの詳細については、参考資料において記載する。

番号	2取組名	事業主体	主な特徴	提供する食、 主な分析対象
科学的知見 1	Diet Fit (DNA Fit) / 遺伝子検査健康サービス	23andMe社・米国カリフォルニア	遺伝子情報から個々にベストマッチする栄養・食事・健康方法を推奨	生体等
科学的知見 2	DASH Diet (ダッシュダイエット) / 医学的根拠に基づく新しい食事療法	国立心臓血液研究所 / アメリカ合衆国	高血圧を予防し改善することを目的とした食事療法、広く一般市民に推奨する取組	食文化
科学的知見 3	地中海式食事療法 / イタリア・ギリシャ・フランスの伝統料理で健康増進	地中海諸国 (イタリア・ギリシャ・南フランス)	北欧や米国に比べがんなどすべての病気の死亡率が一番低い地中海諸国の伝統料理推奨	食文化
科学的知見 4	Udo's Oil (ウドズオイル) オメガ3・6・9 不飽和脂肪酸を手軽に摂取		オメガ3,6,9などの不飽和脂肪酸を有機植物から摂取・濃縮し、カプセルで摂取する取組	栄養素
科学的知見 5	Flax Seed (亜麻仁) / 健康に良い世界の種		オメガ3系α-リノレン酸やファイトケミカルに富み、食物繊維と蛋白質も多く含有する、世界的日常食	食材
科学的知見 6	世界の生鮮食物の中で第2番目に栄養価の高いチェリモヤ		The most nutritious foods (BBC) で1000を超える生鮮食品で第2位の世界から注目を集めるフルーツ	食材
科学的知見 7	Eat More Color (もっと色を食べよう)	アメリカ心臓協会	野菜と果物に含まれる天然の色に着目し、分かりやすく区分しポスターにする等して情報を発信	食材
科学的知見 8	Food4Meプロジェクト / 個人向けの栄養分析	EUFIC	WHOが食生活に起因する成人病予防目的で、特定の遺伝子情報に起因する食事関連の情報を提供	食文化
科学的知見 9	Eat 4 Health (食べて健康)	政府主導の食と健康 (オーストラリア)	オーストラリア政府が国民にとって最適と思われる食事ガイドを公式HPで発表。	食文化
技術 10	OPEN FOOD FACTS (オープン栄養素)	スマートフォンアプリ (フランス共和国)	バーコードを読み取り、栄養素や食品添加物、アレルギー物質等の管理を行うフランスのアプリケーション。	栄養素・食材
技術 11	Digital Food Lab	フランスにおけるフードテック調査結果	フードテックが人々の食と健康に役立つことを短期・中期・長期で端的にまとめ公開	食品・料理
サービス 12	NOOM(ヌーム)	スマートフォンアプリ (アメリカ合衆国)	人々の食と健康との関わり方をより強くする手助けするための有料アプリケーション	メニュー
サービス 13	Healthy Out / (ヘルシーアウト)	スマートフォンアプリ (アメリカ合衆国)	ヘルシーメニューを提供するレストランを検索。メニューのカロリー、栄養素も一目で分かる	メニュー
サービス 14	Taste of Healthy Eating	健康的に食べることを学ぶ (欧州・フランス)	栄養士監修の健康に資する新メニュー10を毎月50人の子どもの健康に特化した食育を展開している。	メニュー
サービス 15	子供向け食育マンガ本の無料配布	SOPEXA フランス食品振興会	食に特化した唯一のグローバルPRであり、子どもの健康に特化した食育を展開している。	食文化
サービス 16	SODEXO ソデクソ / 遠隔医療と食		個人や組織のQOL向上に重点を置いており、糖尿病予防プログラムにモバイルアプリを導入。	メニュー
サービス 17	ヒーリングスクール / 食生活・体質改善短期合宿プログラム	(韓国)	短期合宿型でスタート時に個人目標を設定し、自己観察と記録と振り返りを繰り返し、習慣化させる。	メニュー
価値観 18	Flexitarian Diet(準菜食) / 植物性たんぱく・油脂への置き換え食事療法	(アメリカ合衆国)	基本的には野菜中心で、時々肉・魚も食べられるため精神的負担が少ない食事療法	食文化
価値観 19	Paleo Diet (パレオダイエット・原始人食) / 人間の原点回帰食		魚貝類、鳥類・卵類、小動物、野菜、果物、ナッツ、きのこを中心とした食事で健康増進を目指すもの	食文化
価値観 20	オーガニック・カカオニブ / 間食で肥満を防止	(フランス)	どうしてもおやつをやめられないのであれば、健康に良い間食で肥満を防止するという逆転の発想法	食材
価値観 21	Huel(ヒュエル) / 未来の食	(イギリス)	Huelは、ヒトが健康を維持するために必要な栄養素を一度に摂取することができる完全栄養食	食品・料理
22	Dates Sugar (ナツメ糖) / 健康に良い天然の砂糖		ナツメヤシの実の重量の60%はスクロースであり、サトウキビやビート砂糖よりも高い糖度を持つ	食材
23	モリンガ (奇跡の木) で美容と健康増進		インド北西部のヒマラヤ山脈南麓を原産とし、温暖な地域で広く栽培されている常緑の薬用植物	食材
24	Cricket Flour (クリケットフラワー) / グルテンフリーの未来の粉		未来の食をパウダー状にすることで普及させ、健康増進と地球温暖化防止に役立てる取り組みのひとつ	食材
25	Beyond Meat / 完全植物性の人工肉	(アメリカ)	植物性タンパク質を原料として肉を模倣した食品Beyond Meatを開発	食材